

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 23 日

京都府知事 様



提出者
住 所 京都府亀岡市大井町小金岐4丁目24
氏 名 パナソニック デバイスコンポーネント株式会社
代表取締役 川端 稔
電話番号 (0771) -24-6321(代)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	パナソニック デバイスコンポーネント株式会社
事業場の所在地	京都府亀岡市大井町小金岐4丁目24番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	その他の電子部品製造業 【2899】
②事業の規模	年間販売高 97億円
③従業員数	493人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙—1 参照

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

パナソニックデバイスコンポーネント株式会社

モノづくり革新部 ——— 環境・施設技術課
部門責任者 課長

公害防止担当
係員 3名

- 特別管理産業廃棄物・保管管理業務
- 特別管理産業廃棄物・引渡管理業務
- マニフェスト発行・管理
- 産廃処理委託業者・契約管理業務

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	
	排 出 量	49.48 t	t
	(これまでに実施した取組) ・シアン化合物定量補充装置の設置による使用量の削減 2023年3月末にてシアン化合物使用めっき設備の77%実施済み。		
② 計画	【目標】（令和 5年度）		
	特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ（有害）	
	排 出 量	63.00 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・新規設備導入時には、シアン化合物定量補充装置を設置する。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・排出部署により排出廃棄物の名称、種類、重量、含有物質、排出日、排出部署、排出者名を記入した引渡し伝票と共に廃棄物を環境・施設技術課が引取り、同時に上記記入されたタックシールを環境・施設技術課の受付印を押印し、排出物に貼り付け、種類毎に分別区分した倉庫で保管する。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

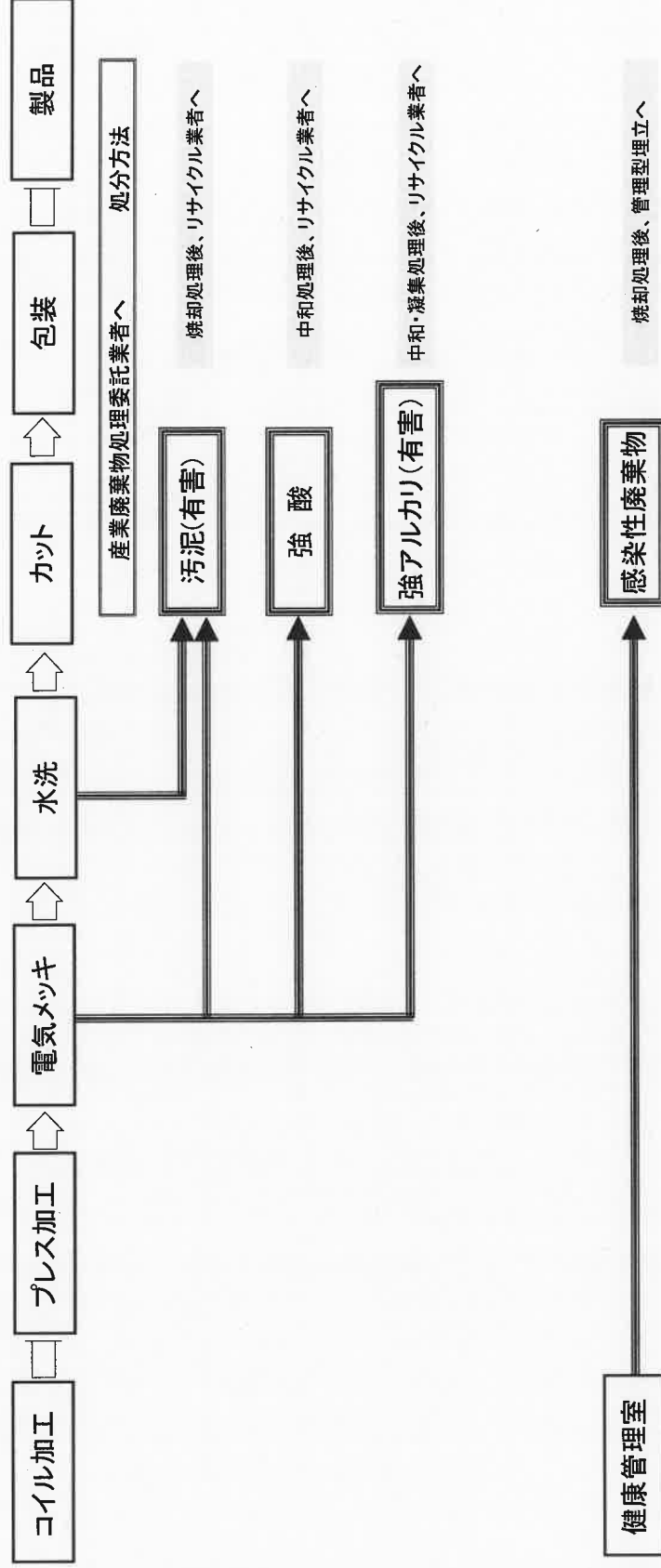
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙－2のとおり	
	全処理委託量	別紙－2のとおり	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙－2のとおり	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙－2のとおり	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	・処理委託業者への現地立入調査及び優良認定への推奨。再生利用を行う業者を優先して採用する。		

(第5面)

② 計画	【目標】（令和 5年度）		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙－3のとおり	
	全 処 理 委 託 量	別紙－3のとおり	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙－3のとおり	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙－3のとおり	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・新規処理委託業者選定は、再生利用を積極的に行い、優良認定取得 および電子マニフェスト運用を優先項目とする。		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	110.820 t	
	(今後実施する予定の取組等) 既に全ての廃棄物にて電子マニフェストを運用。新規の処理委託業者 との契約時には電子マニフェスト運用を原則とする。		
※事務処理欄			

【特別管理産業廃棄物発生・処理フロー】



別紙-2: 令和4年度実績

産業廃棄物
特別管理産業廃棄物

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類		令和4年度 計 画 (t/年)	実 績 値												
			産業廃棄物・特別管理産業廃棄物発生量 (t/年) ①	自己直接再生利用料 (t/年) ②	自己直接埋立処分又は海洋投入量 (t/年) ③	自己中間処理量 (t/年) ④	自己中間処理残さ量 (t/年) ⑤	自己中間処理後、再生利用量 (t/年) ⑧	自己中間処理後自己埋立処分又は海洋投入量 (t/年) ⑨	委託処分量		(内 訳)			
No.			(t/年) ①	(t/年) ②	(t/年) ③	(t/年) ④	(t/年) ⑤	(t/年) ⑥	(t/年) ⑧	(t/年) ⑨	直接及び自己処理後処理委託量 (t/年) ⑩	⑩のうち優良認定業者委託量 (t/年) ⑪	再生利用業者への処理委託量 (t/年) ⑫	熱回収認定業者への処理委託量 (t/年) ⑬	⑬以外の熱回収業者への処理委託量 (t/年) ⑭
①	強アルカリ(有害)	52.000	49.480	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	49.480	49.480	49.480	0.000	0.000
②	強酸	66.000	59.420	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	59.420	59.420	59.420	0.000	0.000
③	汚泥(有害)	3.000	1.920	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.920	1.920	1.920	0.000	0.000
④	感染性廃棄物	0.100	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
合 計		121.100	110.820	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	110.820	110.820	110.820	0.00	0.00

【排出量の増加理由】

産業廃棄物
特別管理産業廃棄物

別紙-3: 令和5年度計画

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の種類		令和4年度実績 (t/年)	計 画 値											(内 記)		
			産業廃棄物・特別管理産業廃棄物発生量 (t/年) ①	自己直接再生利用料 (t/年) ②	自己直接埋立処分又は海洋投入量 (t/年) ③	自己中間処理量 (t/年) ④	自己中間処理残量 (t/年) ⑤	自己中間処理後、再生利用量 (t/年) ⑧	自己中間処理後自己埋立処分又は海洋投入量 (t/年) ⑨	委託処分量		再生利用業者への処理委託量 (t/年) ⑫	熱回収認定業者への処理委託量 (t/年) ⑬			
No.												直接及び自己処理後 自己処理委託量 (t/年) ⑩	⑩のうち優良認定業者 処理委託量 (t/年) ⑪			
①	強アルカリ(有害)	49.480	63.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	63.000	63.000	63.000	0.000	0.000
②	強酸	59.420	76.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	76.000	76.000	76.000	0.000	0.000
③	汚泥(有害)	1.920	2.400	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.400	2.400	2.400	0.000	0.000
④	感染性廃棄物	0.000	0.100	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.100	0.100	0.100	0.000	0.000
合 計		110.820	141.500	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	141.500	141.500	141.500	0.00	0.00

【排出量の増加理由】

・令和5年度生産高計画値の前年度実績比率を、排出量計画値へ反映させた。